

倫理審査委員会審議記録

日時 令和6年9月4日(水) 午後7時00分～午後7時30分
場所 公立松任石川中央病院 講義室
出席委員 学識経験者：古澤委員長、柳委員、加藤委員、柴田委員、柿木委員
院内委員：尾山委員、押野谷委員、岡田委員、山下委員、石井委員、村瀬委員、
宇野委員
事務局：高橋、高畑、竹内

今回より古澤委員長と、柳委員に変更となった。

1. 委員長あいさつ

2. 臨床研究にかかる院内審査案件の報告

現在までの院内審査とした事項23件について報告・説明した。

- (1) 撮影済みアミロイドPETを用いた視覚評価に与えるアミロイド定量ソフトウェアの影響に関する研究
 - ・研究期間：2023.4.20～2024.4.19、症例数：64例、アミロイド定量ソフトウェアの使用前後で陽性・陰性の判定が変わった症例を研究代表者に報告するが、研究期間中そのような症例は存在しなかった。今後、研究責任者が全国の報告を集計して発表の予定。(継続)
- (2) ^{123}I -MIBG検査におけるD-SPECTとAngerカメラ間のHM比の補正
 - ・ファントム実験の結果から算出した補正係数を用いることによりD-SPECTとAngerカメラのH/M比を標準化し、どちらの装置を用いても同等の診断能を得ることに成功した。本研究成果は国際誌にて発表した。Annals of Nuclear Cardiology 2023;9(1):85-90(終了)
- (3) 血液透析を続ける女性の身体活動量とwell-beingの関連
 - ・研究期間：当院倫理審査承認後2023.5.8～2025.3.31、症例数：34症例、調査及びデータ集計を終え、2024.3月の第14回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会で発表のため、終了とする。
- (4) 日本腎臓病総合レジストリー
 - ・研究期間：2028.12.31まで延長、症例数：353例、腎生検、腎臓病の総合データベース構築に必要な研究であるため、永続的に継続。(H20-3-3から移行)
- (5) 「農福連携畜産型事業の開発と評価」ヒツジ飼育事業が人に与える影響の検討
 - ・研究期間：2023.5.18～2024.3.31、症例数：石川県内の精神科デイケアに通所中の精神障害のある利用者32名(うち、当院デイケア利用者7名)(研究が終了)
- (6) 「腸内細菌叢と内科疾患の関連を解明する包括的研究のための試料保存と活用」
 - ・研究期間：2017.9.20～2027.4.30、症例数：16人、現在継続中。
- (7) Dual Energy CTによるCT陰性結石の可視化の検討および超音波画像での比較検討
 - ・研究期間：2023.9～2年間程度(症例が揃うまで)、症例数：2件、内視鏡治療時に採取した

CT 陰性結石を撮影すると CT で視認できた。CT 陰性結石は胆汁と同程度の CT 値である為、胆汁に満たされた状態では視認できないと考える。今後は胆嚢摘出術の症例で胆嚢毎 CT 撮影することが望ましいと思われる。

- (8) 喉頭がん放射線治療での嚥下による治療効果への影響
 - ・研究期間：2024. 11. 25 まで、症例数：1、第 15 回中部放射線医療技術学術大会にて口述発表済み。(終了)
- (9) 壮年期・中年期の慢性心不全患者が働きながら自己管理する中で体験した困難とその対処
 - ・症例数：①5 症例(当院 2 例)②5 症例(当院 2 例)、①2022 年卒論として大学へ提出し終了②2022 年の研究結果に追加調査を行い、2024. 8 の日本看護研究学会でのポスター発表予定のため、終了とする。
- (10) 末梢血白血球を用いた全ゲノム解析および遺伝子発現プロファイル解析による新たな内科疾患評価法の確立
 - ・金沢大学が主幹で多施設共同研究。研究期間：2027. 3. 31 まで、登録期間：2024. 1 月～2024. 12 月、症例数 (2024. 8. 19 現在)：18 例/70 例登録。(継続)
- (11) 冠動脈の偏心性石灰化病変に対する OA(ダイヤモンドバック)と RA(ロータブレード)併用テクニックを用いた治療の有効性に関する多施設共同研究
 - ・研究期間：2023. 10～2026. 12、症例数：当院 2024. 5 時点で 3 症例、継続とする。
- (12) 臨床現場で INARS(急変対応研修)を活かすプロセス—生命徴候の変化に気づく臨床判断能力の定着—
 - ・研究期間：2024. 2. 1～2024. 12. 31、症例数：合目的的サンプリング法にて抽出した研究対象者(看護師)11 名よりインタビュー調査。R6. 5. 28 時点で 6 名調査終了。(継続)
- (13) 慢性透析患者の栄養障害進行に影響する因子の検討
 - ・研究期間：2022. 6～2024. 5、症例数：86 名、令和 6 年 6 月 9 日第 69 回日本医学会学術集会において口演発表。(終了)
- (14) 止血デバイスパークローズ ProStyle を使用した心臓カテーテル治療後の安静時間短縮についての検討
 - ・研究期間：2023. 10. 20～2023. 11. 3、症例数：20 例、第 48 回日本心血管インターベンション治療学会東海北陸地方会 2023 年 11 月 11 日名古屋コンベンションホールにて発表。(終了)
- (15) A病院での糖尿病外来に於ける、糖尿病透析予防指導の取り組みについて
 - ・研究期間：2019. 10～2023. 3、症例数：836 例、2024. 5. 19 発表終了、糖尿病透析予防指導は継続。今経過についての調査研究は終了。
- (16) 良性胆管空腸吻合部狭窄(bCJS)を伴う胆管結石に対する内視鏡治療についての後ろ向き研究
 - ・研究期間：2023. 11. 14～2024. 3. 31、症例数：2、当院、富山県立中央病院でのデータ収集は終了した。また、論文作成、投稿、accept まで完了したため終了。
- (17) 北陸プラス心不全登録観察研究追加、変更分(Version. 1. 2 版にアップデートのため)
 - ・研究期間：許可日～2027. 3. 31(うち症例登録期間：2024. 12. 31 まで、観察期間：

2026. 3. 31)、症例数：18 例/100 例目標。心不全患者を対象として前向きに登録し、1 年間の経過をおってイベント発生、デジタルバイオマーカー、その他臨床指標の解析を行っている。(継続)

(18) 抗菌薬処方に関する実態調査

- ・研究期間：2023. 12～2024. 2、症例数：104 件(アンケート回収)、2024. 3. 21 に行われた白山ののいち感染対策ネットワーク第 5 回研修会にて結果報告を行った。研修会のスライドを院内グループウェアの掲示板で 2024. 4 月中に掲示した。調査結果について、第 72 回日本科学療法学会西日本支部総会で発表を予定している。(学会日時：2024. 11. 14～11. 16) (継続中)

(19) cobas8000 生化学分析器 c702 における亜鉛測定の基礎的検討

- ・研究期間：2024. 1. 1～2024. 3. 31、症例数：70 名、院内での亜鉛測定導入の為、基礎的検討を行い、良好な結果だった為、4/1 より導入したので検討を終了した。(終了)

(20) 認知機能低下を自覚する高齢発症 2 型糖尿病患者が糖尿病教育を自身の生活へ取り込む体験

- ・研究期間：当院倫理審査承認日 2024. 3. 1～2028. 3. 31、症例数：6/10 時点で 1 症例(目標 15 症例中当院での目標 5 症例)2024. 5 月に 1 症例のインタビューを実施しており、外来で新規の対象者を選定次第、調査実施とし継続。

(21) 心アミロドosisにおけるピロリン酸シンチの新しい定量法の提案

- ・症例数：60 例程度、従来法と新しい定量法を比較検討中。

(22) 手術患者のラテックスアレルギー防止への取り組み

- ・研究期間：2024. 4. 8～2024. 6. 28、症例数：対象患者 163 人、外来で対象患者へラテックスアレルギーに関する問診票を配布してもらい、麻酔科外来で問診票を回収し集計中。(継続)

(23) 臨床検体から分離された侵襲性感染症原因菌の分子疫学解析と薬剤耐性化の経年的推移

- ・研究期間：2024. 3. 21～、症例数：0 例、引き続き継続中。

○ 院内審査案件について、異論がありませんようでしたら承認するという事によろしいでしょうか。

○ 以上 (1) ～ (23) について承認されました。

3. 学術報告等にかかる院内審査案件の報告 (資料 24)

前回報告以降～令和6年6月までの学術報告申請

資料 2 4

申請番号	申請者	申請内容	学会名日時等	判定日	判定	備考
R5-12	舟本 和彰	仮想単色X線画像の急性大動脈解離による各臓器の造影効果検出への有用性	第15回 中部放射線医療技術学術大会 2023. 11. 25(土)～26(日) 福井県福井市 AOSSA開催 2023. 12. 3(日)～16(土) オンデマンド開催	2023/07/10	承認	
R5-13	樋口 陽子	PICC挿入関連静脈血栓症の予防的関わりを経験して	第17回 日本臨床栄養代謝学会 中部支部学術集会 愛知県産業労働センター(ウイंकあいち) 一般演題 口演 2023. 7. 22(土)	2023/07/20	承認	
R5-14	川上 渉	咽頭がん放射線治療の嚥下による治療効果への影響に関する基礎的研究	第15回 中部放射線医療技術学術大会 福井県福井市AOSSA 口述 2023. 11. 25(土)	2023/08/04	承認	
R5-15	山元 涼	監査員にフォーカスした診療記録監査の質向上の取り組み	第61回全国自治体病院学会 in 北海道 札幌コンベンションセンター 2023. 8. 31～9. 1	2023/08/14	承認	
R5-16	金木 亮	コロナ禍で当院が行った患者満足のための意思決定について	第61回全国自治体病院学会 in 北海道 札幌コンベンションセンター 2023. 8. 31～9. 1	2023/08/14	承認	
R5-17	牧本泰子	転倒患者における栄養評価の意義	第39回日本臨床栄養代謝学会 学術集会 パシフィコ横浜ノース・アネックスホール 2024. 2. 15～16	2023/08/28	承認	
R5-18	嶋口 優太	特徴的なPAS染色所見を認めた常染色体優性間質尿管腎疾患の一例	第53回日本腎臓学会西部学術大会 岡山コンベンションセンター オーラル 2023. 10. 7(土)～10. 8(日)	2023/08/29	承認	
R5-19	長東 菜穂	外来化学療法患者への管理栄養士の介入と今後の課題について	第39回日本臨床栄養代謝学会年時学術集会 パシフィコ横浜ノース 2024. 2. 14～15	2023/09/08	承認	
R5-20	川本 成美	当院におけるリハビリテーション介入期間に転倒・転落が発生した事例の調査	日本転倒予防学会・第10回学術集会 京都テルサ ポスター発表 2023. 10. 7～8	2023/09/14	承認	
R5-21	竹内 舞	イヌ咬創から敗血症性ショックと播種性血管内凝固症候群に至った重症化Capnocytophage感染症の一救命例	第51回日本集中医療学会学術集会 北海道札幌市 対面発表(スライド) 2024. 3. 14～3. 16	2023/09/20	承認	
R5-22	森 雅博	尿中CPRが異常高値を示した高度脂肪肝、心不全を背景にもつ若年糖尿病の1例	第97回日本糖尿病学会中部地方会 名古屋国際会議場 演題発表 2023. 9. 23～9. 24	2023/09/20	承認	
R5-23	米山 達也	RAI療法後に発症した甲状腺眼症に対して施行したステロイド治療で大腿骨骨頭壊死となったバセドウ病の1例	第66回 日本甲状腺学会学術集会 金沢市文化ホール 口演発表 2023. 12. 7～12. 9	2023/09/21	承認	
R5-24	米山 達也	RAI療法後に甲状腺中毒症から機能正常となったPlummer病の1例	第63回 日本核医学会学術総会 グランフロント大阪 口演 2023. 11. 16～11. 18	2023/09/21	承認	
R5-25	澤本 剛志	透析患者のシャント肢情報共有を行う為のシャントMAP作成について	第9回東海血管検査研究会 第2回中部CVTの会 演題発表はWeb 2023. 12. 3	2023/10/11	承認	

R5-26	大谷 啓輔	Acute and mid-term outcome of patients with severely calcified coronary lesions in our hospital newly introducing the debulking device	CVIT(日本冠動脈インターベンション治療学会)総会 博多市 一般演題、ポスター発表 2023. 8. 4(金)、8. 6(日)	2023/10/18	条件付き承認	※次回より承認日が発表前となるよう、余裕を持って事前申請して下さい。
R5-27	大谷 啓輔	当院における冠動脈高度石灰化病変への最新の治療戦略～これまでの治療成績とIVL導入後の変化まで～	日本冠疾患学会総会 金沢市 一般演題、ppt 2023. 11. 24(金)～11. 25(土)	2023/10/18	承認	
R5-28	林 秀樹	総合病院の精神科病棟勤務によって得られる知識、技術とは何か	令和5年石川県支部看護学術集会(第49回日本精神科看護学術集会選考) 金沢大学医薬保健学域保健学類4号館1階4111号室 口頭発表 2023. 10. 14(土)	2023/10/20	条件付き承認	※次回より承認日が発表前となるよう、余裕を持って事前申請して下さい。
R5-29	高澤 和也	ケアミックス病院(公立つぎ病院)と急性期病院(公立松任石川中央病院)の血液浄化センターにおける腎臓リハビリテーション継続率の検討	第14回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター 2024. 3. 16(土)～3. 17(日)	2023/11/08	承認	
R5-30	金原 寛子	電子処方箋の運用と調剤薬局との連携	日本病院薬剤師会 第33回北陸ブロック学術大会 北陸大学 一般講演Ⅱ 2023. 11. 26(日)	2023/11/24	承認	※次回より承認日が発表前となるよう、余裕を持って事前申請して下さい。
R5-31	塩土 菜緒子	血液培養よりCapnocytophaga canimorsusが検出された一例	第73回日本医学検査学会 石川県立音楽堂、金沢市アートホール、ANAクラウンプラザホテル金沢、ホテル日航金沢、ホテル金沢、もてなしドーム地下広場 2024. 5. 11(土)～5. 12(日)	2023/12/07	承認	
R5-32	森 雅博	未治療の重症糖尿病を背景に前立腺腫瘍・敗血症性肺塞栓症を合併した黄色ブドウ球菌菌血症の1例	第252回日本内科学会北陸地方会 福井大学 現地発表予定 2024. 3. 3(日)	2023/12/25	承認	
R5-33	山本 治樹	アミロイドPET導入施設の現状(ファントム試験の様子)	日本核医学技術学会 第130回北陸地方会 ZoomによるWeb開催 2024. 1. 20(土)	2024/01/09	承認	
R5-34	村田 由美子	形質細胞様尿路上皮癌の1例	第65回日本臨床細胞学会総会春期大会 大阪国際会議場 ポスター示説発表 2024. 6. 7(金)～9(日)	2023/01/09	承認	
R5-35	米山 達也	肺塞栓症疑いで肺血流SPECTを施行した気管支喘息の1例	日本核医学会 第97回中部地方会 名古屋 口演 2024. 2. 17(土)	2024/01/23	承認	
R5-36	山本 大輔	当院における糖尿病透析予防指導の取り組み、ならびにCovid19による影響について	第67回日本糖尿病学会年次学術集会 東京国際フォーラム 口演orポスター 2024. 5. 17(金)～19(日)	2024/03/04	承認	
R5-37	渋谷 翼	弾発肘の1例	第49回日本超音波検査学会学術集会 仙台国際センター 口頭発表 2024. 7. 19(金)～21(日)	2024/03/05	承認	
R5-38	井関 由紀乃	HCU病棟における身体拘束に関する意識調査	第55回日本看護学会学術集会 熊本県熊本市熊本城ホール 口演orポスター 2024. 9. 27(金)～29(日)	2024/03/07	承認	
R5-39	林 秀樹	総合病院の精神科病棟勤務によって得られる知識、技術とは何か	第49回日本精神科看護学術集会in熊本 熊本県熊本市熊本城ホール 口頭発表 2024. 6. 28(金)～29(土)	2024/03/15	承認	

R5-40	田邊 晴葵	当院NSTにてリフィーディング症候群予防的に介入した症例の検討	第30回NST研究会 石川県地場産業振興センター新館コンベンションホール 2024. 3. 16(土)	2024/03/15	承認	※次回より承認日が発表前となるよう、余裕を持って事前申請して下さい。
R5-41	天谷 毅	薬剤総合調整加算の算定状況とその取り組み	令和5年第1回学術研修会プログラム 演題発表はZoom 2024. 3. 17(日)	2024/03/15	条件付き承認	※次回より承認日が発表前となるよう、余裕を持って事前申請して下さい。
R6-1	室塚 登紀子	慢性透析患者の栄養障害進行に影響する因子の検討	第69回日本透析医学会学術集会・総会 パシフィコ横浜 口演 2024. 6. 7～9	2024/04/08	承認	
R6-2	岡部 克彦	疣贅型黄色腫の1例	第49回公益社団法人日本口腔外科学会中部支部学術集会 松本歯科大学 2024. 6. 22 (土)	2024/04/16	承認	
R6-3	前馬 秀昭	3回目のコロナワクチン接種67日後に発症した菊池病の一例	小児科学会 福岡 ポスター 2024. 4. 21	2024/04/17	承認	
R6-4	太田 佳美	蜂窩織炎を繰り返す乳がん術後上肢リンパ浮腫症例に多職種関わった一例	第32回日本乳癌学会学術総会 仙台国際センター ポスター 2024. 7. 11 (木) ～7. 13(土)	2024/05/07	承認	
R6-5	大谷 啓輔	当院におけるIVL(血管内破砕術)の急性期、亜急性期成績について	第32回日本心血管インターベンション治療学会学術集会 北海道札幌市 一般演題、ポスト 2024. 7. 25 (木) ～7. 27(土)	2024/06/03	承認	
R6-6	坂井 雅次	企業団内2病院における経営部門の業務最適化ー高い業務レベルの効率化と標準化に挑むー	第62回全国自治体病院学会 新潟県新潟市 朱雀メッセ・新潟コンベンションセンター・ホテル日航新潟 ポスター発表 2024. 10. 31 (木) ～11. 1(金)	2024/06/13	承認	
R6-7	笹木 加奈	A病院心臓カテーテル室教育マニュアル作成後の現状と今後の課題	第62回全国自治体病院学会 in新潟 新潟県新潟市 朱雀メッセ・新潟コンベンションセンター・ホテル日航新潟 ポスターセッション 2024. 10. 31 (木) ～11. 1(金)	2024/06/13	承認	
R6-8	三嶋 仁夏	軽度認知障害 (MCI) 予防のための栄養介入	第62回全国自治体病院学会 新潟県新潟市 朱雀メッセ・新潟コンベンションセンター・ホテル日航新潟 ポスター発表 2024. 10. 31 (木) ～11. 1(金)	2024/07/08	承認	
R6-9	澤本 剛志	頸動脈超音波検査が繰り返すシャント不全改善の契機となった一症例	令和6年度日臨技中部圏支部医学検査学会 (第62回) 名古屋国際会議場 パワーポイント発表 2024. 11. 2(土)～3(日)	2024/06/26	承認	
R6-10	松本 幸子	医療DXの糸口としての看護必要度モニタリングシステム開発と課題	第62回全国自治体病院学会 in新潟 新潟県新潟市中央区万代嶋6-1 ポスター発表 2024. 10. 31 (木) ～11. 1(金)	2024/07/03	承認	
R6-11	岡部 克彦	歯科のない関連病院における医科歯科連携の成果と課題	第62回全国自治体病院学会 in新潟 新潟県新潟市 朱雀メッセ ポスター発表 2024. 10. 31 (木) ～11. 1(金)	2024/07/03	承認	
R6-12	吉野 敦子	当院における病理診断報告書の既読・未読管理について	第62回全国自治体病院学会 in新潟 新潟県新潟市 朱雀メッセ・新潟コンベンションセンター・ホテル日航新潟 ポスター発表 2024. 10. 31 (木) ～11. 1(金)	2024/07/05	承認	

○学術報告等にかかる審査案件について質問等ありますか。

○以上、令和5年度分30件、令和6年度12件について、承認されました。

4. これまでの審査事項に係る経過報告（資料25）

今回の委員会では、中止となったものを病院長から経緯を報告した。（見出し番号色付き）

資料25

審査事項に関する経過報告（前回報告後の状況）

【平成16年度審査分】

1. 農薬中毒の報告（16-2：医療サービス）
2023年度、1例。（継続）

【平成20年度審査分】

2. わが国の腎臓病患者における腎生検データベース構築ならびに腎臓病総合データベース構築に関する研究（20-3：腎高血圧内科）
担当者退職と制度変更により終了。（R5-4に移行）

【平成22年度審査分】

3. 日本臨床データベース機構への手術・治療情報登録における個人情報の取扱いについて（22-34：外科）
日本臨床データベース構築において、手術・治療情報は永続的に登録していかなければならない。研究期間は無期限であり、年間600件程の登録がある。2023.1.1～12.31の症例数：814件。

【平成26年度審査分】

4. National Clinical Database への症例登録（26-5-3：泌尿器科）
NCDへの症例登録は永続的。2023年度の症例数488件。（継続）
5. 北陸地区における包括的薬剤耐性菌サーベイランスと伝播様式の解析（26-12：検査室）
新型コロナウイルス流行に伴い、本研究の中心である北陸耐性菌サーベイランス研究会の活動中断、新型コロナウイルスの流行が落ち着き次第、研究再開予定。（継続）

【平成27年度審査分】

6. 日本循環器学会事業の一環である循環器疾患治療実態調査 JROAD による「レセプト及びDPCデータを用いた心疾患における医療の質に関する事業」（27-21：循環器内科）
2023年に2022.4月～2023.3月までの提出依頼なし。（医療サービス課より）
今後もデータを提出するため情報収集は継続。

【平成28年度審査分】

7. 胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術後に実施する上部消化管内視鏡検査の適切な間隔を検討する無作為化比較研究（28-26：消化器内科）
症例数：2021年4月までに73例登録。登録後5年間観察期間。最後の登録例はあと約1.5年あり。
継続中。

【平成29年度審査分】

8. 半導体検出器SPECTを用いた核医学検査の精度向上に関する研究（29-16：甲状腺診療科）
研究期間：2025.12.28まで。症例数：50症例。昨年に追加して、過去の123I-MIBGより、正常データベースを構築し、現在その診断精度を検討している。更に心筋血流画像を用いた半導体SPECT用の解析方法の開発と改良に関することも検討。（継続）

9. 疫学調査「口腔がん登録」(29-20: 歯科口腔外科)
研究期間: 2023~2028年。症例数: 16件、口腔がん症例。(継続)

【平成30年度審査分】

10. 日本腎生検レジストリーを利用したわが国における巣状分節性球体硬化症 variant の予後についての二次調査 (30-8: 腎高血圧内科)
症例数: 0例。2025年まで追加論文の準備のため、研究期間延長。追加のデータ収集なし。(継続)
11. フッ素 18 標識 (18F)FDG-PET と炭素 11 標識(11C)PIB PET を用いた認知機能障害におけるアミロイド β の病態解明に関する研究 (30-32: 甲状腺診療科)
研究期間: 承認日より 5 年間。症例数: F-18-FDG-PET49 例 (内ドック 6 例) と C-11-PIB-PET60 例 (内ドック 6 例) がエントリーされ、PET 検査を実施した。血液データ含め、現在まで有害事象は認めていない。(継続)
12. 認知機能障害を有する被験者を対象とした F-18 FDG-PET と C-11 PIB-PET による早期認知症疾患の病態解明の研究 (30-33: 甲状腺診療科)
研究期間: 2027.3.31 まで。症例数: F-18-FDG-PET26 例と C-11-PIB-PET43 例がエントリーされ、PET 検査を実施した。金沢大学附属病院脳神経内科で追跡調査中。血液データ含め、現在まで有害事象は認めていない。(継続)

【令和元年度審査分】

13. 深層学習技術を用いた甲状腺超音波画像のコンピュータ支援診断システムに関する研究 (31-2: 放射線室)
症例数: 1,000 例。深層学習による判別困難のため研究中止。
14. 抗ウイルス薬マブイレット配合錠により C 型肝炎ウイルスを駆除した後に発症する肝癌を予測する因子の探索 (31-3: 消化器内科)
解析期間に達したので、研究を終了する。
15. 肝細胞がん発症リスクを有する患者における発がん予測因子としての血清ラミニン γ 2 単鎖測定の有用性を検討する臨床研究 (31-17: 消化器内科)
症例数: 登録者 238 例、離脱者 67 例。責任医師を山下達也医師に変更。(継続)
16. 日本整形外科学会症例レジストリー (JOANR)構築に関する研究 (31-18: 整形外科)
症例数: 2023 年度は 312 例を登録。(継続)

【令和2年度審査分】

17. 日本脳神経外科学会データベース研究事業 (R2-3: 脳神経外科)
研究期間: 2020.4.20~永続的。症例数: 2023 年度 39 例 (継続)
18. 腹腔鏡下胃切除術後の術後鎮痛に対する静注アセトアミノフェン定時投与と硬膜外鎮痛のランダム化比較試験 (R2-9: 外科)
症例登録継続中。金沢大学 (主幹) で執り行なわれている。(継続)
19. レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査 (R2-18: 脳神経外科)
研究期間: データベース構築のため永続的。レセプトデータを用いた調査であり、2024 年度も継続。

20. COVID-19 無症状～軽症患者のための補中益気湯・葛根湯併用による悪化予防効果の検討探索的オープンラベルランダム化比較試験 (R2-19: 消化器内科)
症例数: 6 例 (1 例中止)。昨年で症例登録は終了となっている。責任医師を浅井純医師に変更。(継続)

【令和3年度審査分】

21. 橈骨遠位端骨折例の骨粗鬆症に対する治療介入の有効性の検討《多施設共同研究》(R3-4: 整形外科)
研究期間: 2023.11.15～2031.3.31 (症例登録期間は 2023.11.15～2026.3.31)。症例数: 25 例 (継続)
22. 2型糖尿病合併の保存期慢性腎臓病の腎性貧血患者に対する vadadustat の代謝パラメーターへの影響に関する探索的研究 (R3-7: 腎高血圧内科)
研究期間: 2022.1.31～2024.9.30。症例数: 1 例。1 症例の検査などは終了し、現在、大学でデータの解析を行っている。(継続)
23. 半導体 SPECT 装置による I-123 および 2 核種同時収集法の最適化 (R3-11: 甲状腺診療科)
研究期間: 2025.12.28 まで。症例数: 20 症例。2 核種収集における最適再構成条件を引き続き検討中である。データは完全匿名化状態で個人情報含まず、当院及び金沢大学にて解析を進めている。(継続)
24. 甲状腺癌アイソトープ内用療法症例の登録調査 (R3-12: 甲状腺診療科)
研究期間: 2026.3.31 まで。症例数: 金沢大学核医学教室が主幹の多施設共同研究。当該年度の当院からの症例エントリーはなし。引き続き、症例があれば登録を継続する。
25. 総合病院の精神科病棟勤務によって得られる精神科看護とは何か (R3-14: 看護部 5階東病棟)
研究期間: 2021.2～2024.6。症例数: 10 件。R6.6 月末に第 49 回日本精神科看護学術集会で発表予定。(継続)

【令和4年度審査分】

26. 医療機関の電子診療情報を基にした医療系データベースの構築 (R4-1: 消化器内科)
データベース構築のため研究期間は永続的、診療情報分析レポート作成するため、全症例提出。研究申請者が異動となったが、研究者変更で継続。
27. 慢性腎疾患・心不全患者における高カリウム血症の長期管理に対する疾患負担と治療の負担を評価するための前向きコホート研究 (R4-6: 循環器内科)
症例数: 14 例。患者登録は終了し、解析中 (継続)
28. 虚血性心疾患患者の指導の有効性と患者の行動変容について (R4-7: 看護部 外来1)
研究期間: 2022.7～2024.3。症例数: 22 名(有効回答症例数 13 名)。2024.11.9 日本心臓リハビリテーション学会北陸支部地方会に向けて抄録作成中。(継続)
29. 実習指導における統一した実習指導体制への取り組み ～独自の実習指導計画書作成を通して (R4-8: 看護部 4階西病棟)
研究期間: 2022.10～2023.2。症例数: 10。2023.11.18 看護研究の発表を行い、終了した。
30. 緩和的放射線治療を受ける患者の全人的苦痛と看護支援 (R4-9: 看護部 外来2)
研究期間: 2022.8～2022.9。症例数: 16 症例。院外学会発表予定 (継続)

31. 脳老化関連疾患の新規診断および予防・治療法の開発 (R4-10: 甲状腺診療科)
研究期間: 2026.3.31 まで。症例数: 金沢大学脳神経内科が主幹の多施設共同研究。当該年度の当院からの症例エントリーはなし。引き続き、症例があれば登録を継続する。
32. 末梢血管形成術 (以下 EVT) 時における経皮酸素分圧 (以下 tcp02) 術中モニタリングにおける End point 評価と経時的治療効果判定の検討 (R4-14: 検査室)
研究期間: 2022.1~2024.12 (予定)。症例数: 30 症例。2025.3 石川県医学検査学会にて発表予定。
(継続)
33. 新たな理学療法評価票完成に向けたその効果と使用に関する評価研究: 縦断研究 (R4-16: リハビリテーション室)
研究期間: 研究実施許可日~2024.3.31。症例数: 0 名。対象者の選定基準は、当院入院患者 (神経学的疾患、整形外科的疾患、内部臓器における疾患) のうち、理学療法を処方された方で、研究協力機関である回復期病院または生活期施設に転院される方だった。当院から研究協力機関に転院される方が少なく、また、認知症等で本人が研究内容を理解し同意できる方がいなかった。このため 0 名という結果となった。(終了)
34. ICU における PICS への取り組み~ABCDEF バンドルの E (早期離床、早期運動) に焦点をおいて~ (R4-17: 看護部 ICU 病棟)
研究期間: 2020.5~2022.11。症例数: 早期離床プロトコル介入前 17 名、介入後 15 名の計 32 名。2023.8 に院外発表、11 月に院内発表を行い終了。
35. HCU 病棟における身体拘束解除に関する意識調査 (R4-19: 看護部 HCU 病棟)
研究期間: 2023.1.13~2023.4。症例数: 9 例。2023.11.18 に院内での看護研究発表は終わった。現在は 2024.9.27~9.29 に開催される日本看護協会学術集会に演題登録し、採否の連絡を待っている状況。
(継続)
36. 腎癌・腎腫瘍の臨床病理学的検討とゲノム病理データベース構築 (R4-20: 病理診断科)
研究担当者退職のため終了
37. CT 画像から膵臓疾患を発見し医師の画像診断を補助する画像診断支援 AI の開発 (R4-21: 甲状腺診療科)
研究期間: 2023.3.27~2023.12.27。症例数: 1,033 症例。膵臓疾患の画像診断を補助する AI の開発に必要なとされた症例数に達したため、本院での対象症例の検索を終了とした。

○ 質問等がなければ、承認としてよろしいでしょうか。

○ 以上 1. ~37. について承認されました。

5. その他

申請書の研究計画様式に統一性がなく、今後計画書や、報告書も自由記載ではなく統一してはどうか。また、終了報告書はつけるべきではないかという意見が出た。

ほかに意見なく終了。